

## アジェンダ 21 すいた 会議録

作成者：八木

会議名	幹事会
日 時	令和 4 年 7 月 12 日 (火) 10:00 ~ 12:00
場 所	オンライン開催
出席者(敬称略)	幹事 : 三輪信哉、福井一彦、水川晶子、馬場慶次郎、藤田和則、小田信子、 荒堀尚、辻村光彦、吉田寛仁 事務局: 篠田、笹、田中、八木
欠席者(敬称略)	小山
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より</li> <li>・大学幹事の交代について（資料 1）</li> <li>・ごみ減量再資源化会議の委員について</li> </ul> </li> <li>2 アジェンダ 21 すいた定時総会について <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の定時総会の流れについて（資料 2~4）</li> <li>・意見交換会について（資料 5）</li> </ul> </li> <li>3 「アジェンダ 21 すいた 現金の取り扱い基準」の改正について（資料 6）</li> <li>4 ディオス北千里マルシェ+（プラス）からの出展依頼について（資料 7）</li> <li>5 ガンバスタジアムブース出展について</li> <li>6 関大図書館への図書推薦状況について（資料 8）</li> <li>7 その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ担当会議について</li> <li>・COOL CHOICE への賛同登録について（資料 9）</li> <li>・SuitaSST の見学について</li> <li>・これまでの見直しと今後（SDGs 啓発等、団体交流？）について（積み残し）</li> </ul> </li> </ol>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>●幹事会次第</li> <li>●資料 1-1 役員交替に伴う後任選任</li> <li>●資料 1-2 【R2.7】アジェンダ 21 すいた 会則</li> <li>●資料 2 決議投票書提出の依頼文</li> <li>●資料 3-1 決議投票書</li> <li>●資料 3-2 決議投票書（記入例）</li> <li>●資料 4-1 議案書の修正について.</li> <li>●資料 4-2 R4 議案書 4 号議案(予算案)修正版</li> <li>●資料 5 意見交換会案内文</li> <li>●資料 6-1 現金の取り扱い基準の改正について</li> <li>●資料 6-2 アジェンダ 21 すいた現金の取扱い基準（改正案）</li> <li>●資料 6-3 新旧対照表</li> <li>●資料 7 ディオス北千里からの出展依頼について</li> <li>●資料 8 cool choice について</li> </ul>
	<p>1- 報告</p> <p>■エネルギー部会（馬場（慶））</p> <p>6 月 25 日に定例会を開催、COP2 6 報告会の反省点を取りまとめた。参加者が少なかったため、どういふアプローチをすればよかったのかなどが主な話であった。</p> <p>7 月 24 日、8 月 14 日に子ども向けの環境講座を行う。また 7 月 31 日に、博物館の夏季展示にて、エコキャンドルづくりを行う。10 月 1 日は、豊中市民エネルギーの会の平田さんが講師で、ベランダに設置できる大きさの太陽光パネルを設置して発電するものを組み立てる「じぶん発電所づくり」講座を計画している。総会の認可が下りれば、一人</p>

5,000 円の補助をいただこうと思っている。北千里マルシェの件は、また報告する。

■資源部会（水川）

秋に向けて神崎川のごみ拾い、マイクロプラスチックの映画上映のプランニング中である。日程は 11 月～12 月予定、定例 部会はまだである。

■自然部会（藤田）

報告することはない。

■フラッグシッププロジェクトより

【地球温暖化防止】（馬場（慶））

クールアースウィークの募集が締切りになり、参加団体が決定した。返事がないところは再度、声掛け中である。ムーンライトコンサートの出演者募集が始まった。ポスターの制作を大阪アニメーションカレッジに依頼し、採点の付け方の確認をした。

【食品ロス】（水川）

吹田食べきり運動協力店に対して、啓発グッズ（ポスター、ステッカー）を対面での受渡しはコロナのため難しく、郵送した。協力店からの反応をいただいたら、次回のために分析するつもりである。

南千里の公園にある喫茶レストランバードツリーとのコラボで、お子様メニューを残さず食べた子どもにペろりん缶バッチをプレゼントする催しを、10 月の食ロス月間に実施することが決定した。店には何個渡したかのカウントもお願いする。日が近くなったら、缶バッチ等店に持っていくつもりだ。

【市民環境会議】（小田）

クールアースウィークに絡めて、「ザ・トゥルー・コスト」を、10 月 8 日、場所はラコルタにて上映する。広報をアジェンダからもお願いしたい。大和大学、大阪大学の学生用にチラシの掲示をお願いしたい。

先ほど、水川さんの言っていた神崎川のプラごみ拾いは、11 月 23 日の予定である。

【大阪ガスネットワーク】（堀）

特に報告することはない。

【大阪学園大学】（辻村）

特に報告することはない。

【大阪大学】（吉田）

特に報告することはない。

【行政】

（事務局 田中）

このような形で、各部会等が報告をする場があるので、大阪大学さんにおいても、何か環境に関してお知らせいただけることがあれば、ご報告をお願いします。

（事務局 八木）

事務局の小山は育児休暇のため、7 月下旬に復帰する。

• 大学幹事の交代について（資料 1）

（事務局 八木）

アジェンダ 21 吹田の会則、第 15 条の（3）で、役員の任期途中の交代に伴う後任者の専任を幹事会で行うことになっている。

大学からの幹事として 1 名来ていただいております、大和大学の辻村様から大阪大学の吉田

様に交代になる。こちらの交代について承諾いただいてよろしいか。

(異議なし)

異議なしとのことで、交代が承認された。

• **大学の幹事交代に伴う自己紹介が行われた。**

(大阪大学 吉田)

大阪大学では共創推進部社会連携課の仕事をしている。このような会の参加は初めてであるが、お役に立てるようがんばりたい。

• **ごみ減量再資源化会議の委員について**

(事務局 八木)

ごみ減量再資源化会議の委員として、アジェンダから2名参加している。現在は水川さんと柏原さんだが、任期が6月で終了したので、次の人員の要請が吹田市から来た。時間の都合で、三輪代表と相談し、水川さん、柏原さんに継続して就任していただくことになった。

**2 アジェンダ 21 すいた定時総会について**

• **今後の定時総会の流れについて (資料 2~4)**

(事務局 八木)

- 資料 2：決議投票書の依頼分で 13 日に郵送とメールにて発信する。提出方法は、①紙ベース、②事務局に直接持参、③メール、④サイト上の投票フォームの任意の方法で願います。期限は 7 月 26 日 (火) 必着。  
意見書に対する回答書であるが、質問等がなかったので、回答は必要ない。結果は、7 月 29 日 (金) 掲載予定である。
- 資料 3-1：決議投票書の様式である。今回は役員交代がないので、1~4 号議案までになる。結果を郵送で欲しい人は、チェックを入れる箇所がある。
- 資料 3-2：決議投票書の書き方見本になる。署名欄は、自署でなくパソコン入力でも可、押印もなくても可である。
- 資料 4-1：定時総会議案書の数字 (食品ロス削減の取組の予算) に誤りがあったので修正している。
- 資料 4-2：予算の記載数字を訂正した、4 号議案の修正版である。

(市民環境会議 小田)

環境会議の総会の資料は理事に回すため、データで欲しい。

(事務局 八木)

差し替え分もメールで送信する。

(事務局 田中)

投票フォームの本人確認はどうするのか。

(事務局 八木)

本人の名前とメールアドレスの入力欄があるので、それを会員名簿と照らし合わせる。

(事務局 田中)

承知した。

**【意見交換会について】 (資料 5)**

(事務局 八木)

先月、開催案内分の案を示した。開催日時は 8 月 29 日 (月) 14 時から 15 時の 60 分程度。オンライン開催で、決議書と一緒に案内を送付する。

意見交換会の内容として、先月はざっくりばらんな話でということだったので、その形式でよいのか、それともある程度テーマを決めるのかの確認を取りたい。また司会は誰が担当するのかなど議論していただきたい。

(藤田)

ざっくばらんな形は気楽に意見を出してもらえそうな雰囲気があるが、かえってなかなか意見は出ないと思う。意見が出ない場合に備えて、主催者側でテーマを提案する形にしないとうまくいかないと思う。

(副代表 福井)

最初から議題を出すのではなく、意見が出ないときは議題を用意するということが。

(馬場 (慶))

準備をするに越したことはない。口火を切る人がいたら、うまく進むと思う。

(副代表 福井)

ざっくばらんで始めるが、意見が出ない場合、こちらで議案を用意するという決めで決めたと思うがいかがか。

(馬場 (慶))

時間を 60 分とするなら、だらだら進めると際限がなくなる。初めに話したいテーマがあるか問い、2 つあるなら 30 分ずつ、3 つなら 20 分ずつというふうにしたほうがよい。

(副代表 福井)

60 分では短いということか。

(馬場 (慶))

60 分でいいが、冒頭で希望するテーマの個数によって時間配分を決めないと収拾がつかなくなると思う。

(事務局 田中)

申込書に、話したいテーマを書く欄を設けてはどうか。それを元に簡単な次第を作り、次第にそって進めるとよいのではないか。

(馬場 (慶))

その提案でよろしいと思う。

(事務局 田中)

参考までに聞きたいが、この意見交換会はアジェンダ 21 の活動全般や、会の運営などについて話したいという認識でよろしいか。念のためだが、議案書で決定したことは変更できない。

(副代表 福井)

そういう趣旨だ。

(事務局 田中)

それでは何でもいのでテーマを出してほしいということによろしいか。

(馬場 (慶))

それでよろしいと思う。

(市民環境会議 小田)

自己紹介をしていたら時間が取られるので、60 分程度と含みを持たせたほうがよい。

(事務局 田中)

開催日時のところには程度と書いてあり、次第には 60 分となっている。

(市民環境会議 小田)

次第の(60分)は不要ではないか。

(藤田)

入れておいてもいいと思う。盛り上がれば時間を少し延ばせばいいので。

(事務局 篠田)

参加者名簿を作り、そこに自己紹介を入れれば、自己紹介の時間がかからない。

(事務局 田中)

名前と顔を一致させる作業も必要だと思う。

(事務局 八木)

所属と名前だけであれば、全員やっても 5 分程度で終わると思う。参加者はそんなに多くないと思っている。もし多いようなら、また別の方法を考える。

(事務局 田中)

8月の幹事会は、意見交換会より前に実施されると思う。その時までに集まったテーマの数にもよって、60分で足りるかどうかを検討すればよい。

(市民環境会議 小田)

このままでよろしいのではないか。

(事務局 田中)

次第に「自己紹介」を追加したほうがいいのではないか。

(市民環境会議 小田)

自己紹介は当たり前のことだから、書かなくてもよい。

(副代表 福井)

まず議論したいテーマを提出してもらい、集計し、整理してはいかがか。

(事務局 田中)

次の幹事会で、出てきたテーマを取捨選択するか、全部使うか決めるということか。

(副代表 福井)

そのとおりだ。

(藤田)

どのような団体の方が参加しているか知りたいので、オンライン会議の案内に、参加者一覧を載せるか、当日、団体名と名前だけでいいから自己紹介してもらいたい。

(事務局 田中)

なにかしら名簿があったほうが良いということか。

(藤田)

せっかくの意見交換で、どういう団体の方が参加するのは知りたい。

(事務局 八木)

開催直前のタイミングで、参加者に参加者名簿をお送りするというのでよろしいか。

(三輪代表)

ここに参加する人は、会費を払っている団体か個人であるので、お名前とあれば所属部会、又は本部としている団体名を書いてもらうのでいいと思う。人によっては会社名を書くかもしれないし、所属団体を書きたくない人もいだろう、そこは自由にすればよいと思う。リストがあるのはありがたい。荒堀さんはどう思うか。例えば荒堀さんが大阪ガスと書きたくない場合はブランクにするとかだ。

(大阪ガスネットワーク 荒堀)

三輪先生の言うとおりでよろしいと思う。出席者リストはあっていいと思うが、出席者リストにどの情報を載せるかは本人に任せればよいと思う。

(藤田)

出世者リストは、申込用紙に記載している分だけでよろしいと思う。三輪先生に賛同する。

(福井福代表)

申込用紙には、テーマを記入する欄も必要である。

(事務局 田中)

氏名、所属・団体名、としてその下に、「話したいテーマ」の欄を設ける形でよろしいか。

(三輪代表)

このリストは次の幹事会で確認できるということか。

(事務局 田中)

そのとおりだ。テーマがたくさん集まり過ぎた場合、取捨選択するかなど次の幹事会で議論したいと思う。

(事務局 八木)

申込書の提出締切りを決めたい。

(事務局 田中)

次回幹事会の1週間前ぐらいがよろしいと思う。

(事務局 八木)

決まり次第、連絡する。

### 3 「アジェンダ21 すいた 現金の取扱い基準」の改正について（資料6）

（事務局 八木）

今の基準では不便な点が多いので、改善のための改正になる。改正が必要な背景として、①支払いが可能な日が幹事会の日のみとなっている。これは対面で支払うことを前提だったが、現在は原則オンライン開催になっているので、現金で渡せない状態になっており、振込みであると手数料がかかる。月に1日しか支払えないことは非常に不便である。

②行政幹事が活動費を支払う回数が多いとは、エコレター等全体事業は、原則行政幹事が立替えて支払い、後日請求しているが、回数が多いので負担になっている。

③会員と事務局間でのお金のやりとりを前提としているが、エコレター印刷費、HPのサーバー代は直接事務局の口座から支払っている。これは人によって解釈も変わるので明確にしたい。

改正案は、現金支払いだけでなく、振込みの場合にも対応できるように「現金の取扱い基準」から「入出金基準」に変更した。3条では、請求日の翌月末までに支払いに改正することで、翌月末までであれば、支払日を柔軟に設定できるようにした。第5条を追加して、事務局が直接活動費を支払う場合、どのように支払手続きを進めるかを明確化した。それにより行政幹事が立替えて支払う回数を減らすことができるようになる。また3条での請求のみならず、本会事務局が直接活動費を支払う場合（エコレター印刷、HPサーバー代等）は、「吹田市奉公金管理要領」に基づき、支払うものとする。これは基本的には振込みで支払うが、どうしても現金で支払う必要がある場合、その日に引き出し、その日に入金する方法で、日をまたがず現金支払いするものである。

振込手数料の関係上、できるだけ直接支払いたいが、来庁予定がなく、振込みになる場合は、できるだけまとめて請求する、同じ三井住友銀行の口座を持っている場合は指定口座にするなど、振込手数料が少しでも安くなるようご協力をお願いしたい。

（三輪代表）

今の説明で何か、意見、質問はあるか。

（市民環境会議 小田）

今まで、事務局の方が直接お財布から支払い、幹事会の日に処理していたということか。

（事務局 田中）

幹事会の日に渡しているものは、アジェンダの口座から引き出したものである。行政幹事は、幹事としてフラッグシップや、食品ロスなどのメンバーに入っている形だ。行政幹事はメンバーの一人という認識で、アジェンダの会員として支払い、アジェンダの会から、幹事の皆さんと同じ形で受け取っていたということだ。従来、支払については幹事会の日まで待つ必要があったが、その必要がなくなるということである。

（市民環境会議 小田）

会計を全てお願いしているので、やりやすく、きちんとできる方法であれば何も異論はない。

（藤田）

聞いてる限り、問題もなくいいと思う。

（福井）

三井住友銀行であれば、振込手数料は安くなり、経費を押さえられるのか。

（事務局 八木）

吹田支店だと無料になり、同銀行他支店だと他銀行に振り込むより安くなる。

（三輪代表）

他に意見がなければ、確実に現金の授受ができること、事務局の負担が減ること、手数料が少なくなることなど工夫してくれているので、これで運用し、不都合が出れば修正するというところでよろしいか。

（全員同意）

#### 4 ディオス北千里マルシェ+（プラス）からの出展依頼について（資料7）

（事務局 八木）

10月22日にエネルギー部会から出展する、温暖化もエネ部に便乗する形で出展予定、食品ロスは今年度は参加しないということだが、他の部会の状況を聞きたい。また出展までのディオス北千里側との調整は、最初の顔つなぎを事務局で行い、詳細な内容については各部会でお願いたい。今回の10月22日についての調整は、エネルギー部会でお願いたいがいかがか。

（三輪代表）

エネルギー部会、温暖化プロで何か追加することはあるか。

（馬場（慶））

省エネ相談会をする予定だが、食い付きを良くするために、家計を助けるマル秘テクニックのようなものを前面に出し集客し、そこから省エネの意識の啓発を行うのがいいという意見がエネルギー部会で出ている。

温暖化もエネルギー部会に便乗し、SDGSのシールはりの案は出ているがまだ具体的には決まっていない。

（三輪代表）

資源部会ではどうか。

（水川）

資源部会では話ができていない。

（三輪代表）

エネルギー部会のように来場者に対して手厚い関わりをすることもあるし、ただポスターを掲示するだけということもあり得るので、例えば資源部会がやっている給水スポットの紹介などは可能だと思う。

（水川）

会場のテントの様子を聞いたところ、壁やパネルがないので、ポスターの掲示は難しいと思っている。

（事務局 八木）

確かに壁もなく、展示用備品の中にパネルは入っていないので自前になる。

（三輪代表）

では、まだ時間もあるので、もう少し考えるということで検討をお願いします。

自然部会はいかがか。

（藤田）

自然部会での話しはまだできていないので、代表に話をしてみる。

（事務局 八木）

とりあえず10月22日に展覧する旨のみ先方に伝えておく。

（三輪代表）

期日はエネルギー部会さんに合わせて、10月22日（土）ということで取り組む。

（事務局 八木）

最初の顔つなぎは事務局ですが、詳細な打ち合わせはエネルギー部会のどなたかにお願いしてよろしいか。

（三輪代表）

実際には6、7割はエネルギー部会の催しになるので、エネルギー部会から担当を決めるのがスムーズかもしれない。

（馬場（慶））

エネルギー部会から担当を決めるということで対応する。

#### 5 ガンバスタジアムブース出展について

（事務局 八木）

ピッチ周回、ブース出展ができる可能性のある日が9月11日、若しくは12日であるが、決定はしていない。(7月29日ごろ分かる)。出展は温暖化プロからの予定である。予算も確保済みである。ピッチ周回ができる可能性は低い。

以前、ブース出展した場合と同様に、他の部会からも出展を希望するか伺いたい。  
(三輪代表)

他の部会で出展を希望するところはあるか。これもテントで、壁がないという状況だと思う。まだ話をしていない部会もあると思うので、持ち帰って検討していただけるか。  
(水川)

確認だが、ガンバの出展も壁がないのか。以前、食ロスで出したときは、屋内だったが、今回は外ということか。

(事務局 八木)

過去の写真を見ると、外のように思える。今回はまだ決定していない。

(水川)

展示用のパネルを設置するのが難しい。温暖化はどのように展示するのか。

(馬場(慶))

水川さんの言ったイベントはスタジアムフェスタというもので、また別物である。温暖化のほうは、まだ何も決まっていない。何か動きのあることをしないといけないという話で、エコ宣言をしてもらえばいいのではという話は出ていた。

(三輪代表)

サッカー選手の写真パネルとエコ宣言を書いて写真を撮れば、若い子はインスタにアップするだろう、拡散するだろうというアイデアは出ていた。

(馬場(慶))

前回、パネル展示をしようとしたら、風が強くて大変だった。サッカー選手の等身大パネルも飛んでいきそうだったので、何かしら動きのあることで次回検討しようという話だった。

(三輪代表)

今の時点で、幹事会で詰めることはできない。まず部会等で詰めていただいて、次の幹事会で持ち寄れるようにしてほしい。壁やテントの仕様の確認は、八木さんをお願いする。またピッチ周回が可能か、結果が出たら教えてほしい。

(事務局 八木)

結果が出たらお知らせする。

## 6 関大図書館への図書推薦状況について(資料8)

(事務局 八木)

現在5冊の推薦をいただいている。可能ならもう2、3冊推薦して欲しい。期限は7月末。

(三輪代表)

僕ももう1冊、推薦する。他の人も推薦してほしい。

## 7 その他

### ・ホームページ担当会議について

(事務局 八木)

レイアウトのブラッシュアップも進み、完成に近づいている。移行時期、運営方法などは、今後検討していく予定である。ホームページを見ていただき、要望等いただきたい。

(三輪代表)

要望の締切日はどうするか。

(事務局 八木)

今月中をめぐにご意見いただきたいと思う。

(三輪代表)

本日出席の皆さんは、ホームページのリニューアル版を必ず見ていただき、意見がない



人も「意見がない」という返答をする方法がいいと思うがいかがか。八木さんは URL を再度メールしてほしい。

(異議なし)

#### • COOL CHOICE への賛同登録について (資料9)

(事務局 八木)

COOL CHOICE への登録は、4月の幹事会で、池淵さんの発案で検討しようということになった。COOL CHOICE は、温室効果ガス削減のため「賢い選択」をしていこうという内容である。

ホームページから登録できるようになっており、登録すると COOL CHOICE のロゴマークなどが使用可能になる。脱炭素に向けた取組みをしましょうなど、アジェンダの取組みと方向性と一致している。事務局としても賛同登録してはどうかと考えている。賛同の可否について議論いただきたい。

(三輪代表)

質問等含めてご意見伺いたい。大阪ガスは登録しているか。

(荒堀)

話は出ていたが、登録していたかどうか分からない。

(三輪代表)

形だけ入っても意味がないので、入る限りは、アジェンダ会員が全員、COOL CHOICE ががんばろうねと周知しないとイケないと思う。それも含めて入るということではいかがか。

COOL CHOICE は団体として加入するというだけなのか、それとも宣言文を出す必要があるのか。

(事務局 八木)

宣言文を出す必要はない。登録するだけだが、団体内での周知の方法を記入する必要がある。

(三輪代表)

メーリングリストや、各部会、プロジェクトで話し合うということになると思う。登録する方向でよろしいか。

(水川)

登録していいと思う。

(藤田)

いいと思う。何か COOL CHOICE に対する義務があると担当決めなど必要になるが、今のところ何も問題はないと思う。

(市民環境会議 小田 拍手マークで同意)

(三輪代表)

異議がないので、登録する。では各部会、プロジェクトで COOL CHOICE に参加したことを周知してほしい。

(事務局 田中)

エコレターに載せてもいいと思う。

(三輪代表)

COOL CHOICE 側のデータも使えるので、活用していきたいと思う。

#### • SuitaSST の見学について

(事務局 八木)

以前の幹事会で SuitaSST の見学についてお話が出ていたと思う。調べたところ 1 回あたり 10 名までで 33,000 円のツアー料金がかかる。お金を払ってまで見に行く必要があるのかと個人的には思う。

(三輪代表)

料金が高い。しばらく様子見ということでよろしいか。例えば、アジェンダで SST の宣伝することを条件に見学を無料にってもらうなどの交渉はできるか。

(事務局 田中)  
行政から言っても、厳しい回答だったと小山が言っていた。  
(三輪代表)  
では強いていく必要はないということによろしいか。  
(全員同意)

・これまでの見直しと今後（SDGs 啓発等、団体交流？）について（積み残し）

① SDGs をキーワードにすると広めていきやすいかも

(三輪代表)

次第にその流れになってきたと思う。今すぐどうこうする必要はないと思うが、何か意見はあるか。

(意見なし)

(三輪代表)

個人的に思うのは、SDGs はよく分からんという声が多いと思う。実際に 169 項目を読んでから SDGs を語っている人はほとんどいない。17 項目のレットルをはり付けているパターンが多いと思う。初期に国連がブレンストーミングし、169 の項目を上げて、17 項目に分類したと思うが、そこからいろいろ進化していると思うが、基本的に SDGs は、誰一人残さない。全ての人が救われるというビジョンでやっている。本来であれば発展途上国の、一番困っている方々に手を差し伸べるのが SDGs の本筋ではないかと思う。その発展として、自分の国の足りないところを埋めていく政策も生まれている。それで国連は 200 の国の順位付けをやっている。

ただ世間からは、経済活性化のいいチャンスをして企業界では受け止めているようだ。SDGs を達成するためにさまざまな新事業が立ち上がるだろうし、今まで社会貢献と言われていたものも SDGs で代用して現わしていく。SDGs という言葉は、皆が意識しているという点では効果があるキーワードだと思う。どういう着眼点で SDGs を見るかについてはいろいろだ。言葉だけが浸透してきたと個人的には思う。

SDGs を語ると何かやっている、自分も SDGs の何かをやろうという軽いのりで関わられる時代になってきたという気がする。アジェンダとしても SDGs に関わっているということ注目される。アジェンダでは分からないが SDGs をやっているんだという認知が進むのかもしれない。

(福井副代表)

岡本さんが中心になり、子どもに対する SDGs 学習会を、この夏 3 回やるので、アジェンダが SDGs に取り込んでいることを周知できる。他の部会の方もされていると思うが、アジェンダの SDGs の取組みを今後も示していきたい。

(三輪代表)

その関わりでいいと思う。またホームページにも SDGs アイコンを載せてはどうかと思う。あと 8 年はこれを追いかけていく国際レベルの話でもあるが、いかがか。

人権や労働に関わっていないのでアジェンダではやりにくいという点もあるが、少し幅を持って、特に温暖化、海洋など、さまざまな点で環境と関わっているので、SDGs を打ち出してもいいと思う。いろんな意見があるが、あまり枠にはめずに SDGs に取り組んでいくことでいいと思うがいかがか。

(馬場(慶))

それでいいと思う。

(三輪代表)

世間ではアイコンをたくさんはることが取組みになっているようだが、厳密に見ると動きにくいことになるかもしれない。

それでは各部会で継続して意識していくということによろしいと思う。

・大和大学・辻村さんからの挨拶と阪大の吉田さんよりの抱負が述べられた。

(大和大学 辻村) 01 : 36 : 26

	<p>初めての経験で、手探りしている間に終わってしまった。積極的に何かできたわけではなかったので申し訳ないと思っている。幹事会はこれで最後だが、アジェンダの会員であるので、大学に常駐しているので、ご連絡いただければ、つながっていきたい。</p> <p>(大阪大学 吉田)</p> <p>本日、お話をいろいろ聞いたので、大阪大学として取り組めることを検討して、協力したいと考えている。</p> <p>(三輪代表)</p> <p>別に、大学生との関わりの広げ方、次の世代への広げ方を思案している。以前、役所に提案したのは、環境の審議会などに大学生枠を設けてほしいとお願いした。生の大人の議論に、学生に入ってほしいという感じがする。大阪学院大学を見ると、1日ボランティアの声掛けをすると参加者が多いが、組織活動をするとなると苦手なようだ。だが、今年度、古着を集めリサイクルする団体が出てきたり、大学でコンタクトの空ケース回収することも当たり前になるようになってきたりしている。学生の中には日々、環境のことを考えている人もいるが、大半の学生はそうではない。大学時代に環境問題に触れておくことで、20代、30代は忙しくとも、余裕ができてきたら、また関わっていかうという道筋ができればと思っている。吹田市の掲げる大学の町ということで、知恵を絞っていききたい。また温暖化プロで取り組んでいるNATSとの連携を加速化していきたいと思っている。</p>
<p>次回予定日</p>	<p>令和4年8月18日(木) 午後3時30分から(予定) オンライン予定</p>